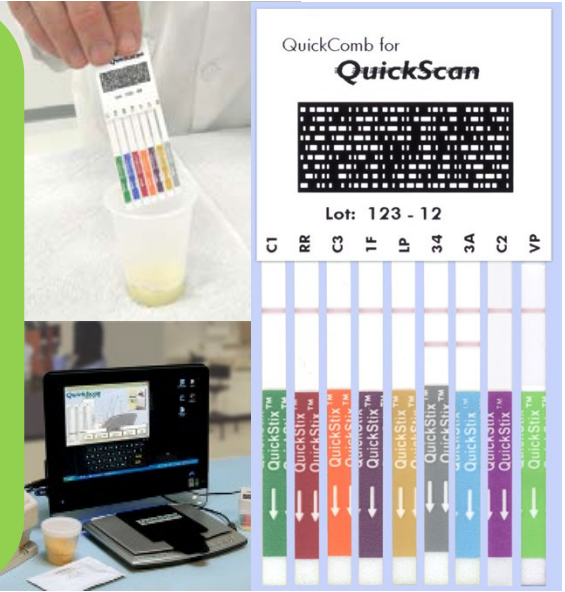


遺伝子組換えコーン 10種一斉測定

Cry1Ab/1A.105 MON810 MON89034	Cry1F TC1507	eCry3.1Ab Event 5307
mCry3A MIR604	Cry3Bb MON863 MON88017	Cry2Ab MON89034
VIP3A MIR162	CP4 EPSPS NK603 MON88017	Cry34 DAS-59122-7
	PAT/pat T25	



SmartStax, Roundup Ready, YieldGard (Monsanto), LibertyLink (Bayer)
Herculex (Dow AgroSciences), Agrisure RW, Viptera, Duracade (Syngenta)

QuickStix® コームテスト GMO ストリップ

遺伝子組換えコーンの種類は、スタック品種とよばれる複合的な組換え種など
次々と開発・承認され、市場にも出回っています。
GMOの分別や混入率試験に、新しい対応が必要です。

**コームテストGMOストリップは代表的な 10 種のGMコーンを
一回の抽出と、わずか 5 分の試験で検出する
コーム型(=櫛状配置)ストリップシステムです。**

専用のスキャナによる **QuickScanシステム**で定量し合計値も算出

QuickStix-QS コームテスト GMO コーン
10種 100組セット / 10種 40組セット

QuickScan リーダーシステム別売

個別 GM 混入率と合計値を表計算/PDF 形式でレポート
(スキャナ&専用ソフト・PC 有タイプ)(スキャナ&専用ソフト・PC 無タイプ)
各種QuickScanマイコトキシン定量テストにも対応



目視定性用コームテストもあります。

QuickStix-Vコームテスト GMO コーン 10種 100セット

QuickStix™ コームテスト GMO ストリップ(ラテラルフローー斉検出)

遺伝子組換え作物/GMO が発現する特異タンパクをメンブラン上の抗体で捕捉、バンドの発色によって、その作物が該当の GMO 種であるか否かを数分で判別するラテラルフローキットです。コーム 10 は、GMO コーンのなかでも代表的な Event に対応した 10 種類のストリップをコーム(楯状)に接合しています。コーム試料を水で一括抽出した上清にコームごと入れ、5 分後にあらわれたバンドを専用スキャナにかけて測定するだけで、個々の GMO 比率および合計値を瞬時に算出。スクリーニング法として、あるいは遺伝子ベース解析後の確認として利用できます。主に SmartStax, Roundup Ready, YieldGard (Monsanto), LibertyLink (Bayer), Herculex (Dow Agro Sciences), Agrisure RW, Viptera, Duracade (Syngenta)などの検知を目的としています。

(製造 : EnviroLogix Inc.米国) rev.2023.12

商品名	QuickStix™ QS コームテスト GMO コーン 10 種 (スキャナ定量用)
価格	コーン用 10 種構成=Cry1Ab /1F/Cry2Ab/3B/34/m3A/VIP3A/LL/RR/eCry3.1Ab
保管条件	100 セット【3752ELQC20】 40 セット【3752ELQZ20】 価格要問合せ 上記から eCry3.1Ab を除いた 9 種 100 セットもあります。 冷暗所、長期=冷蔵 4~8℃、吸湿・折曲厳禁
製品内容	ラテラルフローストリップ コーム 5 セット×4 か 20 袋、反応カップ、スポイト
目的・用途	コーン中の各種 遺伝子組換え作物/GMO あるいはその発現タンパクの検出
原理	ラテラルフロー (イムノクロマト) 法
操作	前処理 (コーンバルク試料) ◆一定粒数を平均重量から換算して測りとり、高速ブレンダーで均一になるよう粗く砕く。1.5 倍量の水を加えてまぜ、上澄みを反応容器にとる。(例 25g : 37.5mL) ①抽出した試料を反応容器にとり、ストリップ下端を浸す。 ②5 分後に、テストラインの呈色を QuickScan リーダーシステムで測定する
他に必要な試薬器材	QuickScan イムノクロマトリーダーシステム (スキャナ&専用ソフト) 680,000 円【5005ELA130】 (別途 Windows PC が必要です) 水、Waring 製などの高速ブレンダーかミキサー等

gene / event / 代表的な商標	感度
Cry1Ab /MON810 Cry1A.105/MON89034	0.8%
Cry1F /TC1507(Herculex RW)	0.5%
Cry2Ab /MON89034(SmartStax)	0.9%
mCry3A /MIR604(Agrisure RW)	0.9%
Cry3Bb /MON863,MON88017	0.5%
Cry34 /DAS-59122-7(Herculex RW)	0.5%
VIP3A /MIR162(Agrisure Viptera)	0.25%
CP4 EPSPS /NK 603(Roundup Ready)	0.5%
PAT/pat /T25(Liberty Link)	0.5%
eCry3.1Ab /5307(Duracade)	0.1%



QuickScan システムによる測定レンジは、上記 Sensitivity の半分(=LOD)%から 5% までです。個別値のほかに合計値も算出しますが、スタック品種では検出タンパクが重複することになります。

目視による定性検出には

QuickStix™ V コームテスト GMO コーン (目視用)

~~10 種=Cry1Ab /1F/Cry2Ab/3B/34/mCry3A/VIP3A/LL/RR/eCry3.1Ab【3752ELTC20】~~

9 種=Cry1Ab /1F/Cry2Ab/3B/34/mCry3A/VIP3A/LL/RR【3752ELTC19】